

みずほCustomer Desk Report 2017/05/12 号(As of 2017/05/11)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	114.24 AUD/USD
TKY 9:00AM	114.34	1.0867	124.21	1.0092	1.2931	0.7358
SYD-NY High	114.37	1.0893	124.41	1.0100	1.2949	0.7383
SYD-NY Low	113.45	1.0839	123.34	1.0056	1.2849	0.7333
NY 5:00 PM	113.86	1.0861	123.65	1.0080	1.2887	0.7379
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.905/8.255	△25RR	0.443	Yen Call Over		

NY DOW	20,919.42	▲ 23.69	債券市場	日本2年債	-0.1760	0.1bp
NASDAQ	6,115.96	▲ 13.18		日本10年債	0.0540	1.2bp
S&P	2,394.44	▲ 5.19		米国2年債	1.3347	▲2.0bp
日経平均	19,961.55	61.46		米国5年債	1.9147	▲2.3bp
TOPIX	1,586.86	1.67		米国10年債	2.3874	▲2.7bp
シカゴ日経先物	19,875.00	▲90.00	為替市況	独10年債	0.4320	1.0bp
ロンドンFT	7,386.63	1.39		英10年債	1.1590	▲0.7bp
DAX	12,711.06	▲46.40		豪10年債	2.6510	▲0.5bp
ハンセン指数	25,125.55	110.13	商品市況	USD/CNH	6.9040	▲0.0094
上海総合	3,061.50	8.72		ドルインデックス	99.62	▲0.05
USDJPY 3M Vol	8.62	▲0.04%		CRB指数	180.441	0.93
USDJPY 6M Vol	8.98	▲0.04%		NY金	1,224.20	5.30
EURJPY 3M Vol	9.07	▲0.01%		WTI	47.83	0.50
EURJPY 6M Vol	9.45	0.05%		Dubai Spot	49.69	1.63

東京	東京時間時間オープン前に発表された本邦3月貿易収支は8,655億円の黒字(予想:8,550億円の黒字)と、ほぼ市場予想通りの内容にマーケットの反応は限定的。かかる中、東京時間のドル円は114.34レベルでオープン。オープン直後に一時東京時間高値となる114.37をつける場面が見られたものの、114.40近辺の上値の重さが意識される形となり、114.10近辺まで押し戻される展開。但し、日経平均株価が堅調に推移し20,000円目前まで迫る流れとなる中でドル円の下値も底堅く、114円台前半で揉み合った後、114.13レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
シカゴ	本日のドル円は下落した。114.13レベルでオープン後、特に注目される材料が無い中で米10年債利回りが低下したことなどを背景に、利益確定売りにドルが売られ113.87レベルでNYへ渡った。ポンドドルも下落した。1.2948レベルでオープン後、発表された英3月鉱工業生産、3月製造業生産が軒並み市場予想を下回ったことを受けて1.29台前半まで下落。その後、BOE金融政策決定会合にて市場予想通り政策金利を0.25%に据え置くこと発表。その後のカーネギー総裁会見では「EU離脱がスムーズに進めば市場が想定しているよりも速いペースでの利上げが必要となる可能性がある」との認識を示す一方で、実質の賃金の伸びは当面弱い状態が続くとの見通しを示し、「家計にとって一層厳しい時期になる。賃金の伸びはモノやサービスの価格上昇に追いつかないだろう」と言及。こうしたコメントを受けてポンドは1.2865まで下落し、同レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	海外時間のドル円は114円台前半から113円台後半にかけてじり安の展開。早朝にダブリー・ニューヨーク連銀総裁の「政策引き締めは特段急いでいない」との発言が伝わったが、市場への影響は限定的となり、113.87レベルでNYオープン。朝方発表された米4月PPIが市場予想を大きく上回る結果となると、米金利急騰を背景にドル円は114.12まで上昇。しかしその後、「北朝鮮が年内に弾道ミサイルのテストを予定」とのヘッドラインが伝わると、地政学的リスクの高まりからダブリーは100ドル超下落し、ドル円は円買いが盛まったことから安値となる113.45まで急落した。それでも、その後米株がマイナス幅を縮小したことや、WTI原油が堅調に推移したことなどからドル円は反発。ドル円は114円台を回復したが、翌日に米4月小売売上高や米4月CPIの発表を控え積極的に上値を追う動きにはならず、113.86レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.0858レベルでオープン。朝方は米金利上昇を背景とするドル買いの流れに、一時1.0839まで下落。しかし、1.08台前半ではユーロ買い意欲も相応に強く、1.0875まで値を戻して1.0861レベルでクロスした。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月11日	8:50	日 貿易収支/経常収支	3月 ¥865.5B/¥2907.7B	¥855.0B/¥2,593.0B
	17:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 -0.5%/1.4%	-0.4%/2.0%
	17:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	3月 -0.6%/2.3%	-0.2%/3.0%
	19:25	米 ダブリー・ニューヨーク連銀総裁 講演	-	-
	20:00	英 BOE金融政策決定会合 政策金利	-	0.250%
	20:30	英 カーニー-BOE総裁 講演	-	-
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	4月 0.5%/2.5%	0.2%/2.2%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	236K 245K

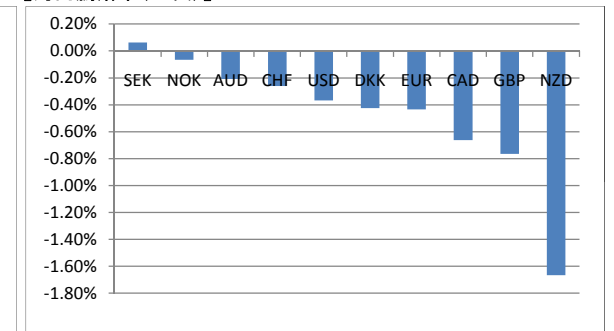
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月12日	15:00	独 GDP・速報(前月比/前年比)	1Q 0.6%/1.7%	0.4%/1.7%
	15:00	独 CPI・速報(前月比/前年比)	4月 0.0%/2.0%	0.0%/2.0%
	18:00	欧 鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 0.3%/2.3%	-0.3%/1.2%
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	4月 0.2%/2.3%	-0.3%/2.4%
	21:30	米 CPI・コア(前月比/前年比)	4月 0.2%/2.0%	-0.1%/2.0%
	21:30	米 小売売上高(前月比)	4月 0.6%	-0.2%
	22:00	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	5月 97.0	97.0
5月13日	1:30	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.00-114.50	1.0800-1.0900	123.00-124.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場は、堅調な米経済指標を受けドル円は114円台を回復するも、北朝鮮のヘッドラインから地政学リスクが高まり、一時113円台半ばへ下落。しかし、堅調な原油市場や下げ幅を縮める米株式市場を背景にドル円は再び上昇するも、114円付近では上値が重く113円台後半でクローズした。昨日の米株式市場の下落のきっかけは米百貨店の不調な決算であり、本日発表される米小売売上高へ注目が集まっているが、114円台前半では引続き利益確定の売りが出やすく、本日は上値の重い展開を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。